



## 総合型地域スポーツクラブとは？

総合型地域スポーツクラブは、多世代（子どもから高齢者まで）、多種目（様々なスポーツを）、多志向（それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる）という形態により、地域住民によって、自発的・主体的に運営されているスポーツクラブです。

現在、北部から先島まで36のクラブが活動しており、男女問わず幅広い世代の県民がスポーツを楽しんでいます。



## 登録・認証制度とは？

総合型地域スポーツクラブには「登録制度」と「認証制度」の2つの制度があります。

**登録制度：**活動や運営がしっかりしているなど、基準を満たしているクラブを「登録クラブ」として認定する制度です。

**認証制度：**登録クラブの活動内容に基づいてタイプ別に認証する制度です。現在は部活動の地域展開タイプの一種類ですが、今後増やしていく予定です。

登録・認証を受けたクラブが各地に増えることで、地域住民の健康増進や世代間交流が促進され、地域コミュニティの活性化が期待されます。

お近くの総合型地域スポーツクラブへ足を運んでみませんか。

まずは、特設サイトやインスタグラムでクラブの活動をチェックしてみてください。



特設サイト



インスタグラム

問い合わせ スポーツ振興課 電話：098-866-2708

## 所有している農地がこのような状況になっていませんか？

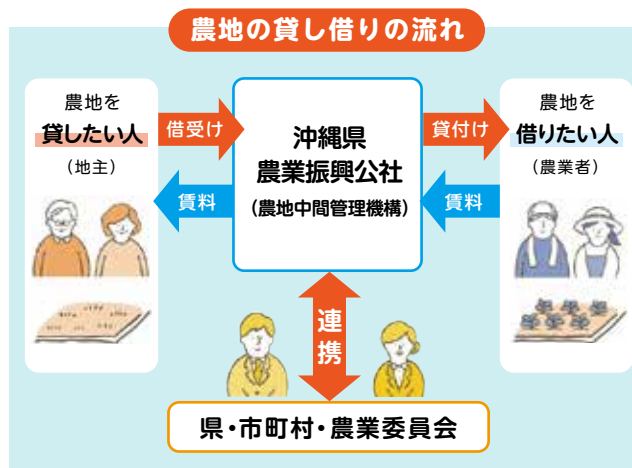
- 高齢などにより農地が使えなくなっている。
- 農地を相続したがすぐに農業をする予定がない。
- 農地を貸してもよいが、契約手続きが面倒またはよくわからない。
- 賃料の徴収や農地返却時のトラブルが心配。

## 農地中間管理機構をご利用ください！

農地中間管理機構（以下「機構」）では、地主から農地を借り受け、農業者にまとまりある形で貸し付けています。機構は公的機関なので、安心して農地の貸し借りができます。

## 機構を利用するメリット！

- 農業者から預かった賃料を機構が責任を持って地主に支払います。
- 契約手続きや管理はまとめて機構が行います。
- 契約期間満了後は確実に地主へ農地をお返しします。



## 問い合わせ

沖縄県農業振興公社（農地中間管理機構）  
電話：098-882-6801 <http://www.onk.or.jp/>  
沖縄県農林水産部農政経済課  
電話：098-866-2257

または、お近くの市町村農政担当課・農業委員会まで



問い合わせ 農政経済課 電話：098-866-2257









沖縄の伝統的な食文化  
琉球料理が  
味わえる店

「琉球料理が味わえる店」  
ロゴマーク

## 琉球料理とは

琉球料理とは、沖縄で発展・継承されてきた伝統的な料理です。本県の食文化は、沖縄の長い歴史や諸外国との交流の中で、人々の生活に根付いて育まれてきました。

琉球王朝時代に中国の冊封使や薩摩の在番奉行（役人）などをもてなすための料理が生まれ、調理技術や作法などを洗練させて宮廷料理として確立しました。それが上流階級に伝わり、明治以降は一般家庭にも広がりさらに発展をとげました。

一方、亜熱帯・島嶼の自然環境のもとで、手に入る材料を用い、知恵を絞って創り出した庶民の料理もあります。それは中国より伝わる医食同源の理念になったもので、医学的な治療も日常的な食事、ともに人間の生命を養い健康を守るものでその源は同じとする考え方であり、今日でも「クスイムン」、「ヌチグスイ」として、生活に根付いています。

琉球料理は、その双方を源流として現在に受け継がれています。

## 「琉球料理が味わえる店」とは

県では、琉球料理を基盤とする「沖縄の伝統的な食文化」の普及・提供を推進するため、県民や観光客の



東道盆（トウンダーブン）

琉球漆器の代表的な器。中の小皿には色や形が美しく、冷めても味が変わらない上質な酒の肴を客の数に合わせた数で盛り付けます。



ゴーヤンブシー

ンブシーとは、野菜、豆腐、豚肉などをだしと味噌で煮込んだもの。煮物と汁物の中間くらいの料理。

みなさんに「琉球料理」の魅力を発信していただける県内飲食店を「琉球料理が味わえる店」として認証する制度を令和5年度から実施しています。

現在42店舗の認証店があり、気軽に琉球料理を楽しめるお店や格式のあるお店、琉球舞踊を鑑賞しながら琉球料理が味わえるお店など、さまざまな形態の認証店があります。

県産食材などを使った料理を提供し、琉球料理の味わいや魅力を知ってほしい…そんな思いをもった「琉球料理が味わえる店」でぜひ琉球料理を味わってみませんか。

認証店舗には、「琉球料理が味わえる店」ロゴマークが印刷されたステッカーが貼られています。

## 認証店の主な要件

- 沖縄県内で5年以上営業していること。
- 琉球料理を5品以上提供していること。
- 琉球料理に使用する食材の半分以上が沖縄県産であること。
- 琉球料理の魅力を広める活動をしていること。

## 日本遺産にも認定されています

「日本遺産」は、文化庁が実施している取組で、地域の魅力ある文化や文化財を語るストーリーを日本遺産として認定するものです。本県も令和元年度に、「琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な『琉球料理』と『泡盛』、そして『芸能』」が日本遺産に認定されています。



沖縄の伝統的な食文化  
琉球料理が  
味わえる店



認証店紹介ページ  
沖縄TB運営  
「Okinawa Traveler」



伝えよう 広めよう  
ウチナーの食文化



「沖縄の伝統的な  
食文化」  
公式ホームページ



JAPAN HERITAGE  
日本遺産



琉球文化日本遺産の  
紹介ページ

問い合わせ

文化振興課

電話：098-866-2768





日 実施日、開催日、試験日 期 期間、期限  
場 場所、会場 費 費用、料金 対 対象  
他 その他 申 申し込み先 問 問い合わせ先

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

1月

2月

天候上の理由などにより、情報ひろばに掲載しているイベントなどが中止や延期になる場合があります。  
最新の情報は、各問い合せ先にご確認ください。

## 試験

### 令和8年度調理師試験

沖縄県調理師試験を実施します。

日 令和8年4月23日(木) 13時30分～15時30分

#### 期 願書配布

11月17日(月)～令和8年1月23日(金)

※県庁では配布しておりません。

日 申込 令和8年1月19日(月)～23日(金)

場 奥武山公園県立武道館アリーナ、宮古

合同庁舎、八重山合同庁舎

受験希望者の住所を管轄する保健所

問 業務生活衛生課

098-866-2055



ホームページ

### 消防設備士試験案内

令和7年度第4回消防設備士試験を実施します。

日 令和8年3月8日(日)

#### 期 願書受付

令和8年1月29日(木)～2月5日(木)

#### 場 願書受付

消防試験研究センター沖縄県支部

#### 期 願書配布

県八重山事務所、県宮古事務所、

消防試験研究センター沖縄県支部

日 消防試験研究センター沖縄県支部

問 098-941-5201



ホームページ

### 危険物取扱者試験案内

令和7年度第6回危険物取扱者試験を実施します。

日 令和8年2月15日(日)

#### 期 願書受付

令和8年1月7日(水)～15日(木)

#### 場 願書受付

消防試験研究センター沖縄県支部

#### 問

098-941-5201



ホームページ

願書配布 各消防本部、県宮古事務所、  
県八重山事務所、ジュンク堂書店那覇店、  
消防試験研究センター沖縄県支部

## イベント

### 年末年始の交通安全県民運動



「飲む前に車じゃないよね? 再確認」  
をスローガンに県内一斉に「年末年始の  
交通安全県民運動」を実施します。交通  
ルールを守り、交通事故ゼロで笑顔の新  
年を迎えましょう!

【重点1】 飲酒運転の根絶及び危険運転の防止

【重点2】 二輪車の交通事故防止

【重点3】 こどもと高齢者を始めとする  
歩行者の安全の確保と高齢運

転者の交通事故防止

【重点4】 自転車・特定小型原動機付自転

車の交通ルールの理解・遵守の

徹底とヘルメットの着用促進

生活安全安心課

日 12月21日(日)～令和8年1月4日(日)

問 098-866-2187



ホームページ

### 冬季友愛キャンプ参加募集



第53回兵庫・沖縄冬季友愛キャンプ参  
加者を募集します。

日 令和8年2月7日(土)～10日(火)

期 申込 令和8年1月7日(水)

場 兵庫県

費 35,000円

対 県内在住の18歳～35歳の方

問 株式会社国際旅行社

098-864-5931



ホームページ

### 県居住支援シンポジウムの開催



県住宅課と沖縄県居住支援協議会は、  
高齢者等の住宅確保要配慮者に対する居  
住支援の取組や、制度への理解を深める  
ことを目的に「沖縄県居住支援シンポジ  
ウム」を開催します。

日 令和8年1月29日(木) 13時30分～16時





13 美ら島沖縄 2026.1

## 住まいが足りません

近年、UIターンを含む沖縄への移住希望者が増えています。若者や移住希望者が地域で新しい生活を始めたいと願っても、適切な住宅が見つからず、せっかくの機会を逃してしまうケースが増えています。特に離島・過疎地域では、民間での住宅建設や既存の空き家対策が十分に追いつかず、住宅確保が喫緊の課題となっています。

## 空き家を使わない手はありません！

この課題を解決する鍵となるのが、皆さまの大切な「空き家」です。現在使われていない空き家は、地域における若者や移住者の受け皿となり、地域の賑わいを創出する原動力となります。空き家の活用は、人口減少に歯止めをかけ、地域コミュニティを活性化させる最も効果的な一歩です。

## 空き家サブリースってどんなもの？

ご自身の空き家を、地域の若者や移住者に安心して提供できる仕組みのひとつが、行政による「空き家サブリース」です。自治体などが長期で空き家を借り上げ、入居希望者に転貸する仕組みで、所有者の方は管理の手間なく、空き家を地域のために有効活用できます。

### あなたの空き家

地域の未来につなげませんか？

**管理**  
管理、仏壇に関するご相談

**賃貸**  
賃貸先・方法、改修に関するご相談

**サブリース**  
空き家のサブリースに関するご相談

**相談対象**

離島・過疎地域20市町村に所在する空き家の所有者

国頭村、大宜味村、東村、本部町、伊平屋村、伊豆名村、伊江村、南城市、久米島町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、宮古島市、多良間村、与那国町、北大東村、竹富町、石垣市

相談場所

運営：沖縄県住宅供給公社  
所在：(本社) 沖縄県那覇市旭町114番地7  
沖縄県土地開発公社ビル2階  
(名護出張所) 沖縄県名護市城2-1-21  
ハウジングスタジオ山浩2階

**窓口連絡先**

**098-917-4801**

FAX: 098-917-2447 E-mail: akiyano@ojkk.or.jp

【受付時間】 9:00～17:00 【定休日】 土日、祝日、年末年始

詳しくはコチラ

## おきなわ離島・過疎地域 空き家活用相談窓口 やってます



県では、離島・過疎市町村にある空き家の掘り起こしを行い、活用可能な空き家を移住希望者につなぐために「おきなわ離島・過疎地域空き家活用相談窓口」を設置しました。ぜひ、眠っている空き家を未来の地域づくりに活かしてみませんか？ 皆さまからの情報提供やご相談を、心よりお待ちしております。

問い合わせ 地域・離島課 電話：098-866-2370

自治体広報紙配信スマートフォンアプリ「マチイロ」に「美ら島沖縄」を掲載しています。「マチイロ」サイト（外部サイトリンク）から専用アプリをダウンロードしてご覧ください。



県政、出前します！  
**おきなわ県政出前講座**  
現在、105テーマの講座を提供中！県の職員が講師として出向きます。詳しくは、県ホームページをご覧ください。



「美ら島沖縄」公式アカウント  
**インスタグラム**  
「美ら島沖縄」で取り上げた県の取り組みや情報を、イラストや写真で紹介しています。

県政広報ラジオ番組  
**ラジオ県民室**（毎週月～金）  
ラジオ沖縄（86.4 KHz）  
11時50分～11時55分  
RBCラジオ（73.8 KHz）  
11時55分～12時00分  
FM沖縄（87.3 MHz）  
12時55分～13時00分

1月	
31日	総合型地域スポーツクラブ
24日・25日	沖縄県クリーンエネルギー・イニシアティブ
17日・18日	経営革新計画
10日・11日	救急車の適正利用
3日・4日	この週の放送はお休みです
琉球放送（RBC）	13時10分～13時15分
沖縄テレビ（OTV）	8時25分～8時30分

過去の放送をYouTubeでご覧いただけます▶

県政広報テレビ番組  
**うまんちゅひろば**



広報課からのお知らせ



广 告

企画・編集・発行／沖縄県知事公室広報課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL:098-866-2020  
制作・印刷／光文堂コミュニケーションズ株式会社 〒901-1111 沖縄県島尻郡南風原町字兼城577 TEL:098-889-1121  
この冊子は16,200部印刷し、1部当たりの経費は約77.7円です。（当経費は制作費から広告収入を差し引いた金額です。）

広 告



環境に優しい植物性インク  
を使用しています



古紙・UV・廃油墨 95%の  
再生紙を使用しています